

# 私たちの声で政治は動く



基地建設停止を報じた号外

## 民意が政治動かす！

「新基地NO」の沖縄の民意がついに政治を動かした!!

安倍政権は、沖縄県辺野古沖の新基地建設の作業を1カ月間停止することを表明しました。

基地建設に反対する世論を無視して建設をすすめようとしていた安倍政権でしたが、

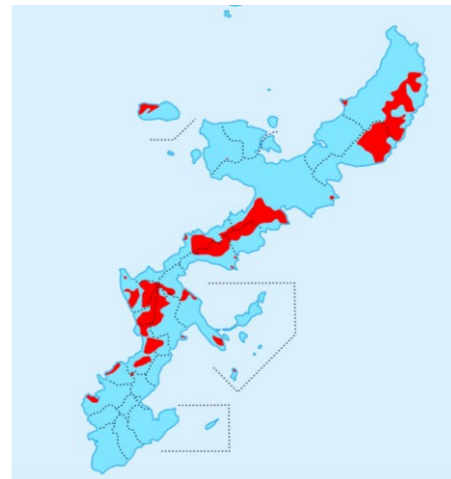
「沖縄は屈しない」とたたかい続けた沖縄の人々とそれを支援する全国の人々の声が、安倍政権を動かしました。私たちの声で政治は動かされます。

## そもそも沖縄の米軍基地とは

沖縄県にどれくらい米軍基地があるのか、みなさんご存知でしょうか？

沖縄県は日本の国土面積の0.6%。その沖縄県に日本にある米軍施設の73.8%が集中しています。

米軍基地があることにより、沖縄県は米兵による犯罪や訓練による騒音被害や事故の危険に常にさらされてきました。米軍基地は経済発展の最大の障害ともなっています。そのため、米軍基地をなくしていくことは、沖縄の切実な願いとなっています。



赤色の部分が沖縄の米軍関連施設



市街地のど真ん中にある普天間基地

## 辺野古沖の基地建設問題とは

辺野古沖への新基地建設は、普天間基地を返還することの交換条件で持ちだされたものです。

普天間基地は市街地のど真ん中であり、「世界一危険な基地」と言われる基地。しかも、その成り立ちは、米軍が「銃剣とブルドーザー」で住民を追い出し、土地を奪って基地をつくったことに始まります。

人の土地を奪って基地をつくっておきながら、その基地を返す代わりに別の基地をよこせという理不尽さと、民意を無視して辺野古沖の新基地建設を強行する安倍政権に、沖縄では辺野古新基地反対の怒りの世論が広がりました。

## 追い詰められる安倍政権

安倍政権は基地負担の軽減、辺野古・新基地建設反対という沖縄の人々の願いをまともに受け止めることもなく、基地建設を強行しようとしています。

しかし政府・与党は、昨年の沖縄知事選挙で基地建設反対をかかげる翁長（おなが）知事の誕生、粘り強い県民の反対運動、そして戦争法案、原発、TPPなど各分野での安倍政権NOの世論に追い詰められています。今回の基地建設工場の停止はその結果です。

すでに安倍政権の支持率は3割台、不支持率は5割を超えます。基地のない沖縄をめざして、沖縄の、全国のたたかいは続きます。



たくさんの人が抗議行動に参加

## 栄養士さっちゃんのおすすめ☆本日の献立☆ ~暑い日も食欲モリモリ~

(とりそぼろ丼、冬瓜とそうめんのおすいもの)

### 【とりそぼろ丼】(4人分)

- (材料)
- 米・・・2合
  - とりミンチ・・・400g
  - しょうが・・・30g
  - 塩・・・小さじ1/2
  - 酒・・・大さじ1
  - さとう・・・大さじ2
  - みりん・・・大さじ1
  - うすくちしょうゆ・・・大さじ2
  - こいくちしょうゆ・・・大さじ2
  - オイスターソース・・・大さじ2
  - 水・・・100ml

好きな野菜・・・たっぷり  
(今回は、ベビーリーフ、きゅうり、大葉、みょうが、トマトを使用しましたが、かいわれ、パプリカ、玉ねぎ、レタス、キャベツ等なんでもいいです。)

- (作り方)
- ①米を炊飯する。
  - ②とりミンチは鍋に入れ、塩、酒、水をたっぷり入れ、お玉でミンチを崩しながら、一度沸騰させる。ゆで汁を捨てる。
  - ③②に水 100ml、砂糖、みりん、しょうゆ、オイスターソースを入れ弱火で煮詰める。  
途中でしょうがのみじん切りも加え、さらに煮詰める。少し煮汁が残った状態で火をとめる。(とりそぼろ)
  - ④好きな野菜を洗って、食べやすい大きさに切り、ペーパータオルで水気をとる。
  - ⑤ごはん①に④をのせ、とりそぼろをのせ、お好みで、もみりのをのせて完成。



### 【冬瓜とそうめんのおすいもの】

- ①干しエビでだしをとり、冬瓜を入れ煮て、うすくちしょうゆで味つける。
- ②碗に湯がいたそうめん、おろししょうがを入れ①を注いで完成。

つきおの

## 「科学の目」でびっくり!

②

## 「チンパンジーは5年・人間は1年」

ヒトと遺伝子が98%以上同じ隣人、チンパンジーは5年に1度しか子どもを産めないらしい。それに対して人間は出産から1年もしないうちに排卵し、妊娠することが可能で、なぜこんな違いが出来たのでしょうか？	その答えは子育てのあり方にあるようです。チンパンジーは子どもを産むと、お母さん一人で育てます。チンパンジーが独り立ちするには5年くらいかかること	から、その間は、排卵がなく、妊娠もしません。しかし、人間の子育てはお母さん一人ではできません。お父さんや祖母、さらには保育園など社会的に子育てをします。人間は脳が大きく進化したため、頭が産道をおる大きさで出てくるためには、未成熟で生まれてくる必要があります(生理的早産)。そのため、子育ても長くなる。そのままでは、数が産めないので、早く乳離れさせて、早く妊娠で	きるようにした。だからみんな子育てを手伝う必要が出てきたのです。社会的な子育て。それが人間の特徴です。そう考えた時、保育園や幼稚園、また、学校給食などを充実させることは、人間の子育てにとって、非常に理にかなったものなのです。そういう進化の点からも、子育て施策の充実を訴える正当性があるのですね。
--	--	--	---

※参考文献※  
『想像するちから』(松沢哲郎著・岩波書店)